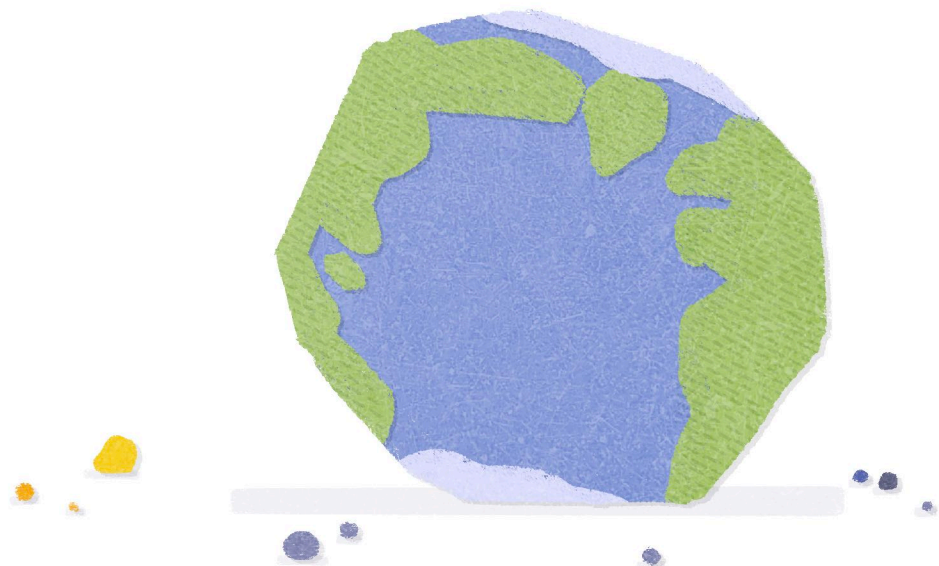


# 星々の向こう にあるもの



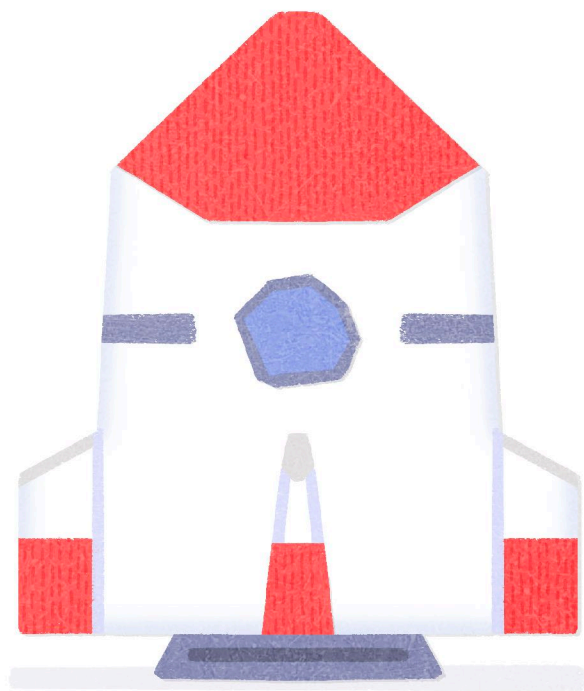
文・絵：ジェッド・アルトゥラ  
日本語訳 渡邊文

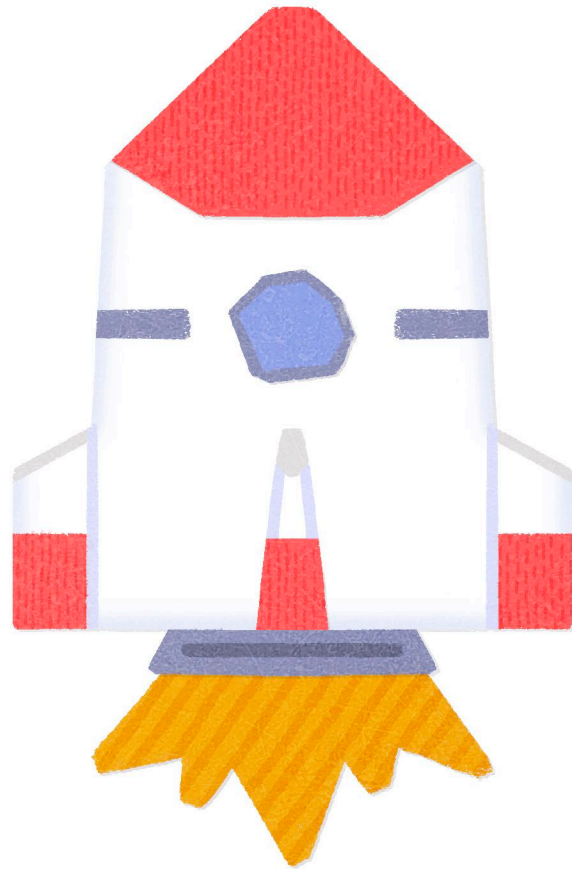


この本をヴィヴェンシオおじいさんへ捧げる。



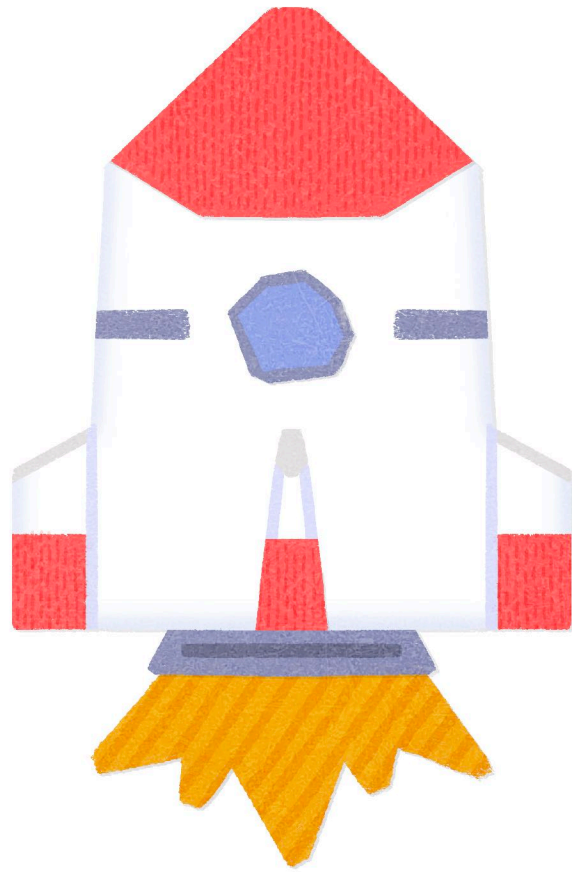
「あの星々の向こうには何があるんだろう？」





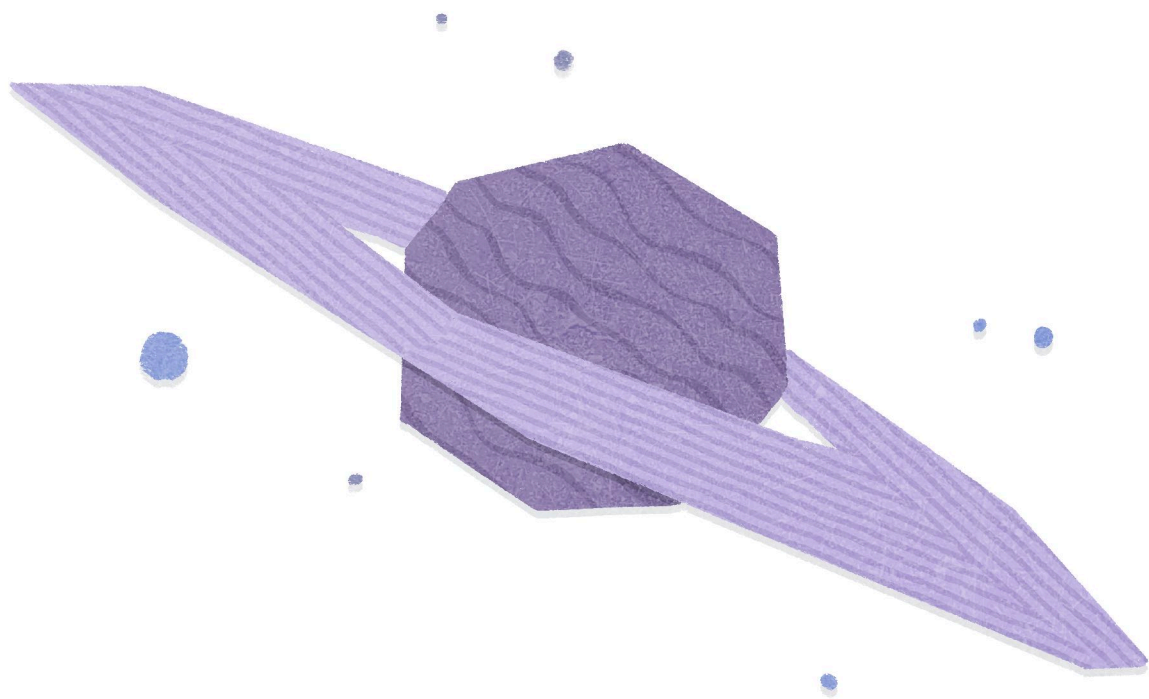
そう思って、旅を始めた。

---



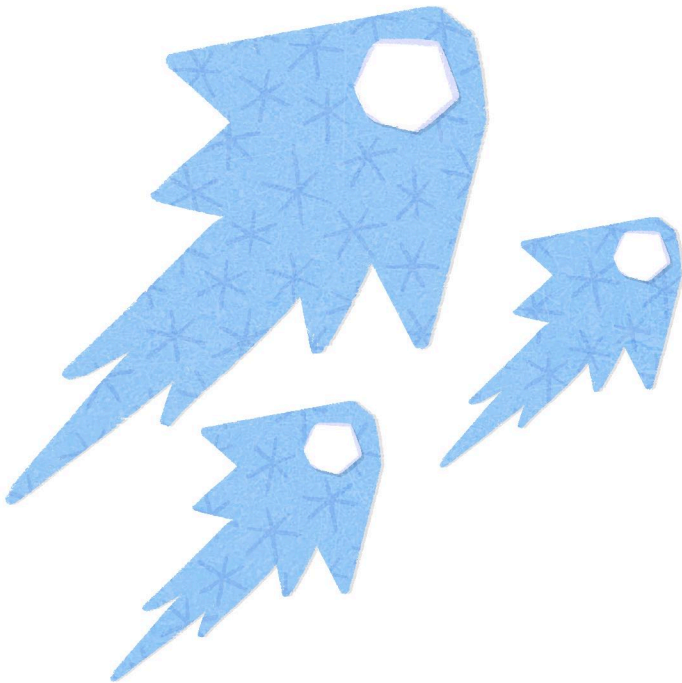
地球を出て、私たちが見たものは、、、

土星よりも大きくて、輪っかのついている惑星、

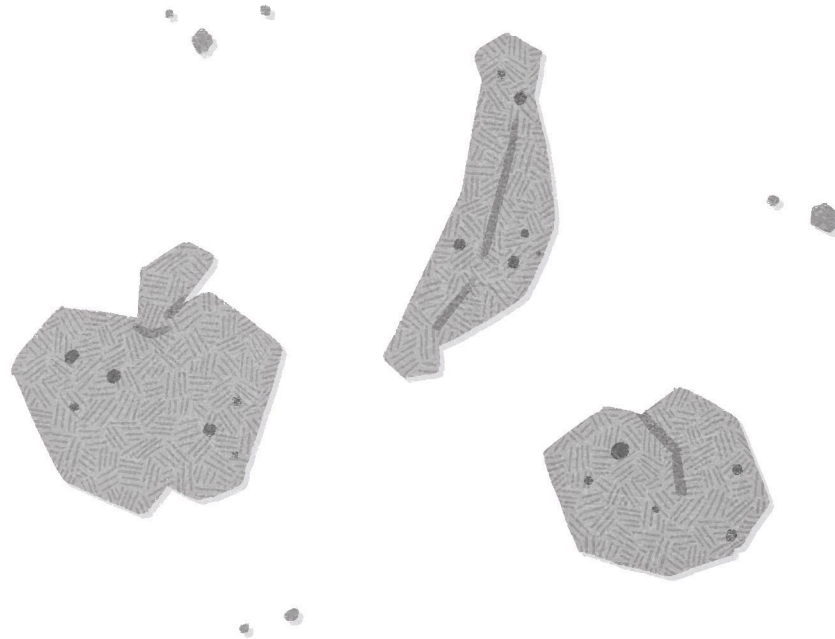




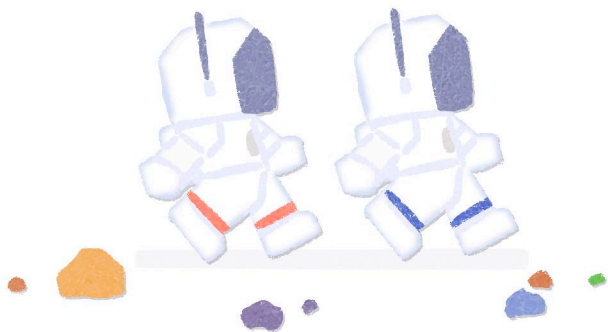
空を舞う天使のような彗星、、、



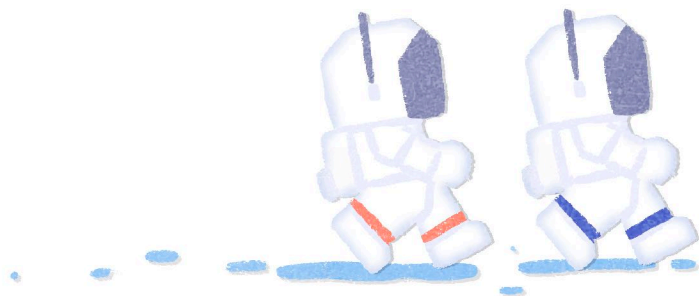
そして色々な果物の形をした小惑星！  
どこに着陸しても、最初に何が見えるのだろうか  
と考えさせられた。



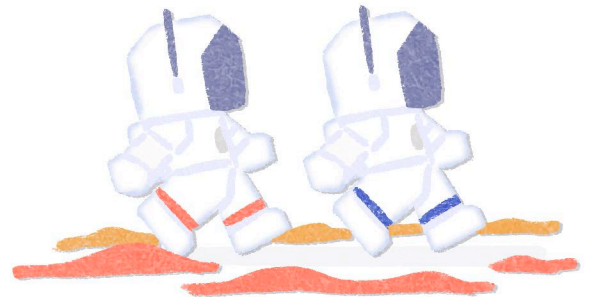
最初に到着した惑星には  
たくさんの石ころがあった。

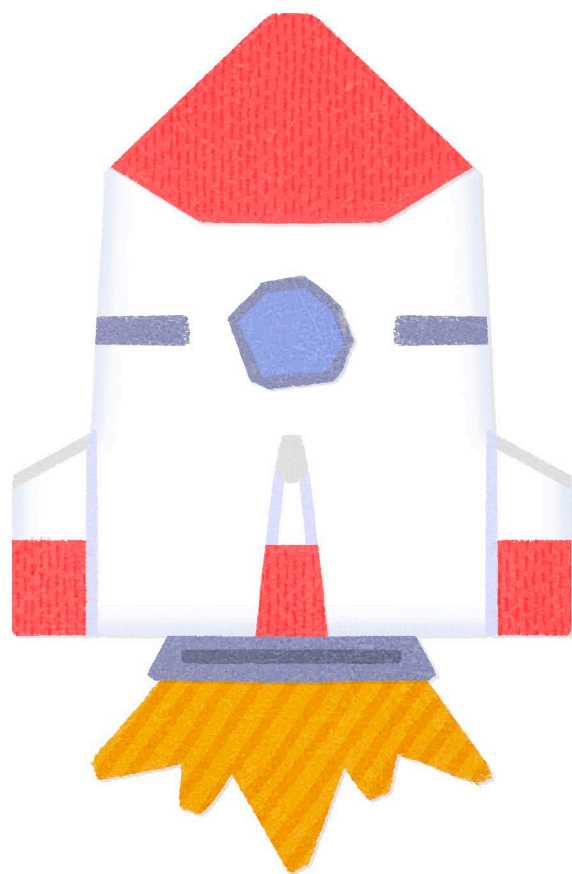


次の惑星には水がたくさんあった。



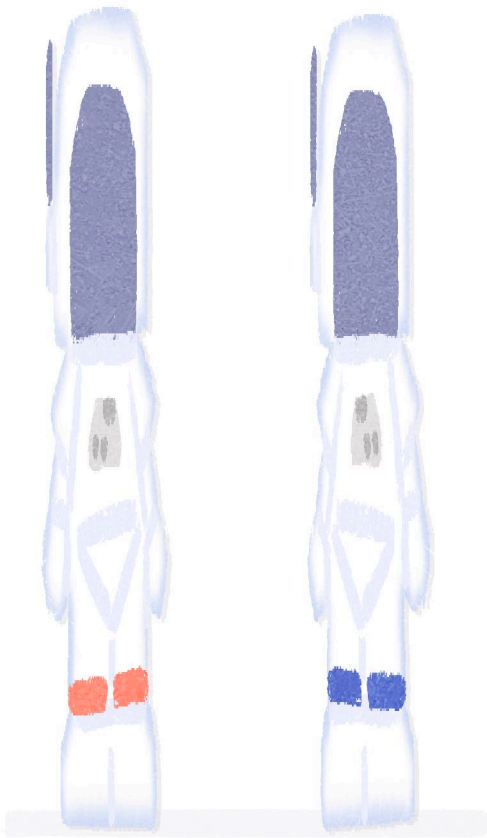
その次に到着したところはほぼ砂で、  
宇宙服を着ていても砂だらけで、  
あまり楽しくなかった。



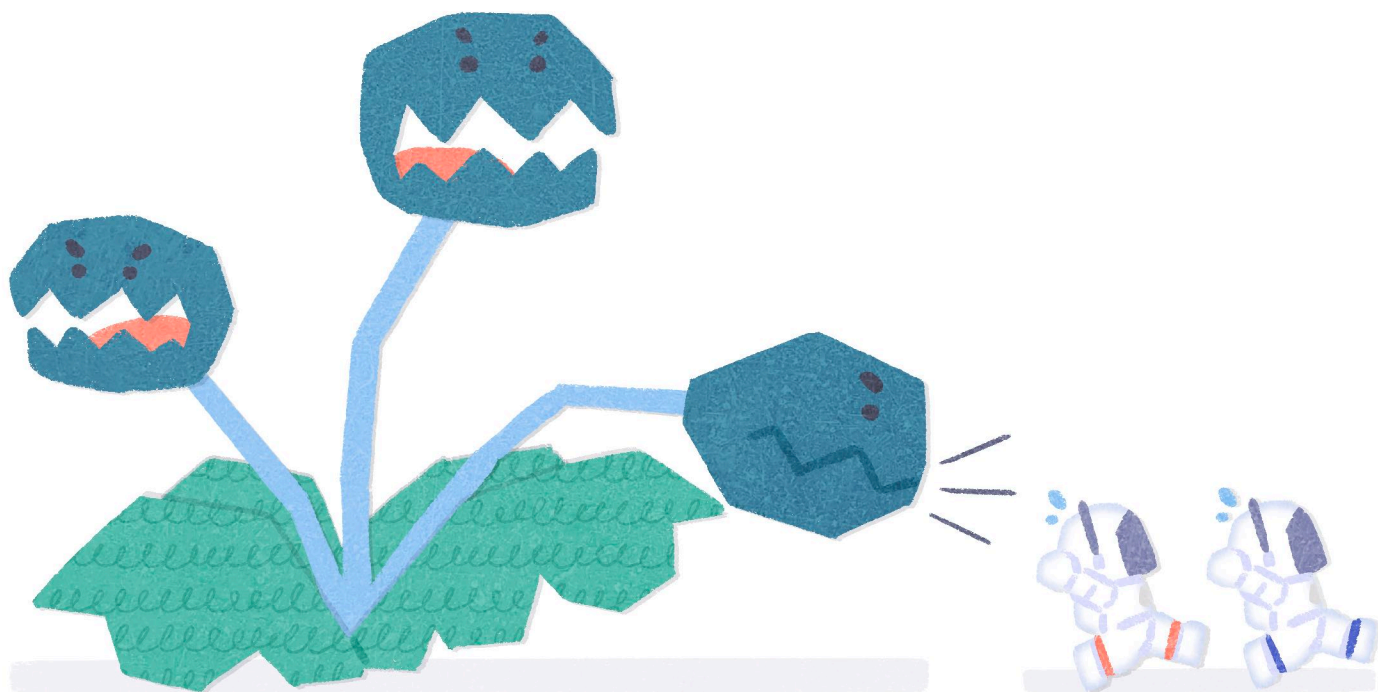


ここで帰りたいと思う人もいるかもしれないけれど、  
私たちは旅を続けることにした。

ある惑星では、とても背が高くなった！

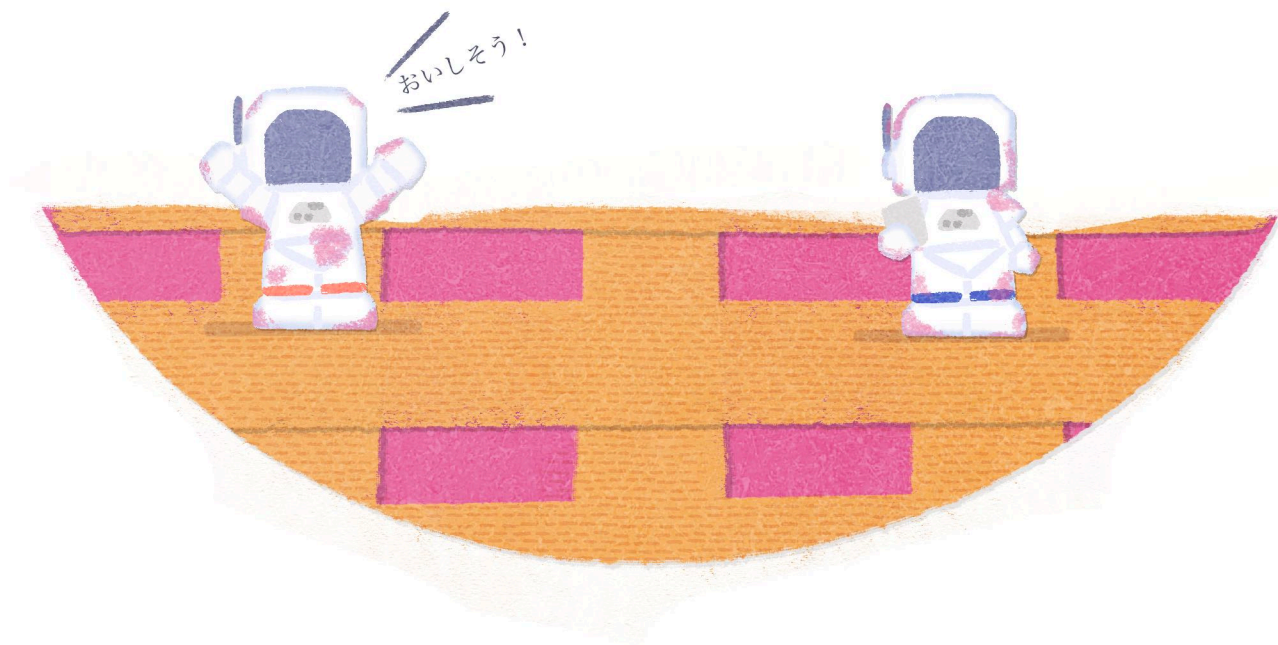


多くの人が植物は物を食べないと言うけれど、  
私たちが立ち寄った月の一つはそうではなかった。

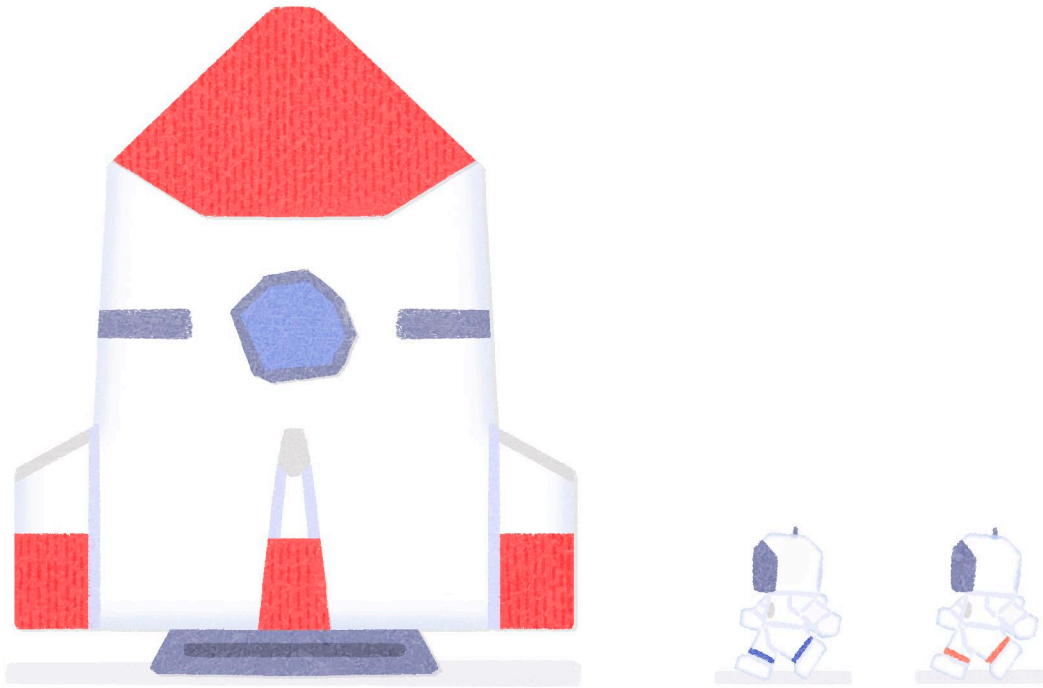




私の一番お気に入り、形と匂いが  
パイのような惑星！

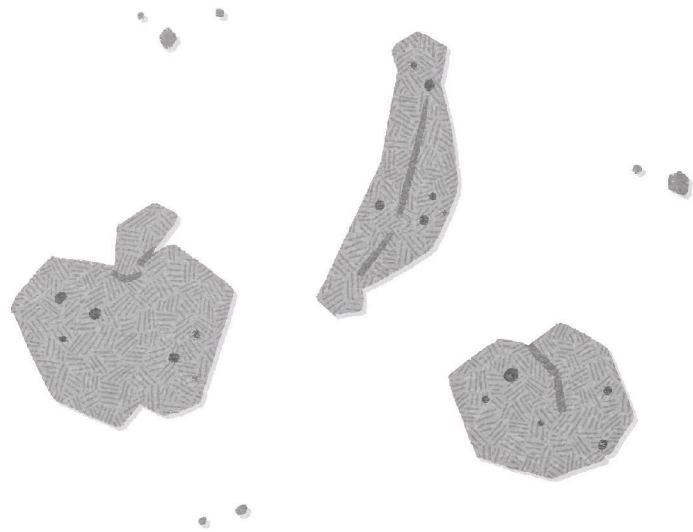


とても良い場所だったけれど、  
これで家に帰らなければならなかった。

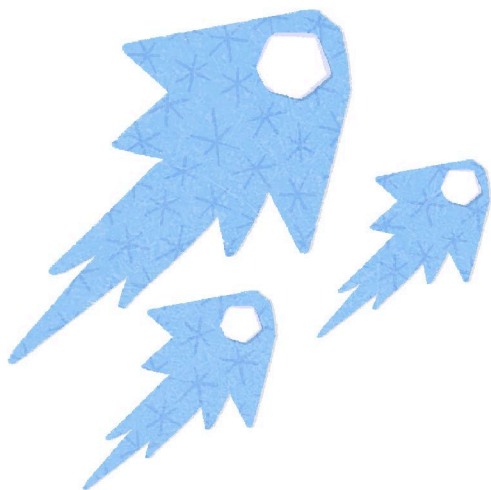


そして、また私たちが見たのは、、、

果物小惑星、、、

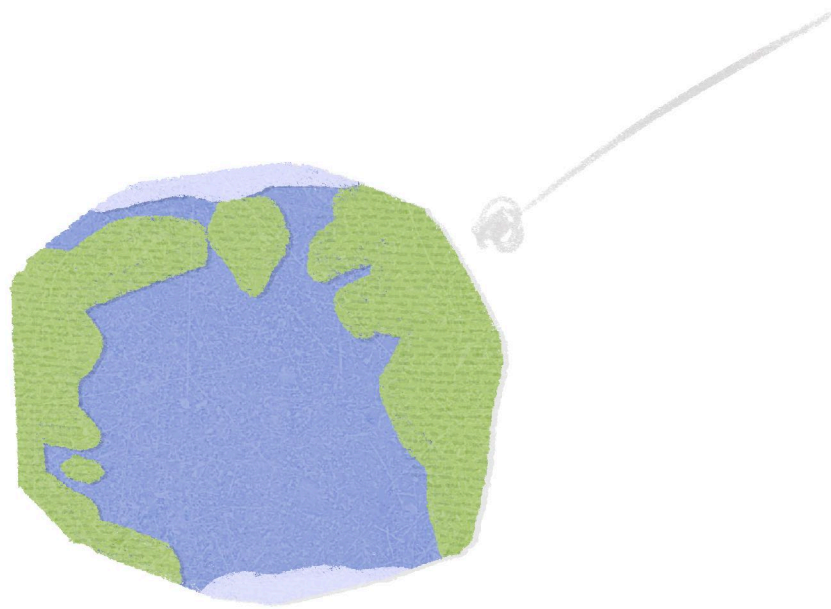


、、、彗星、、、



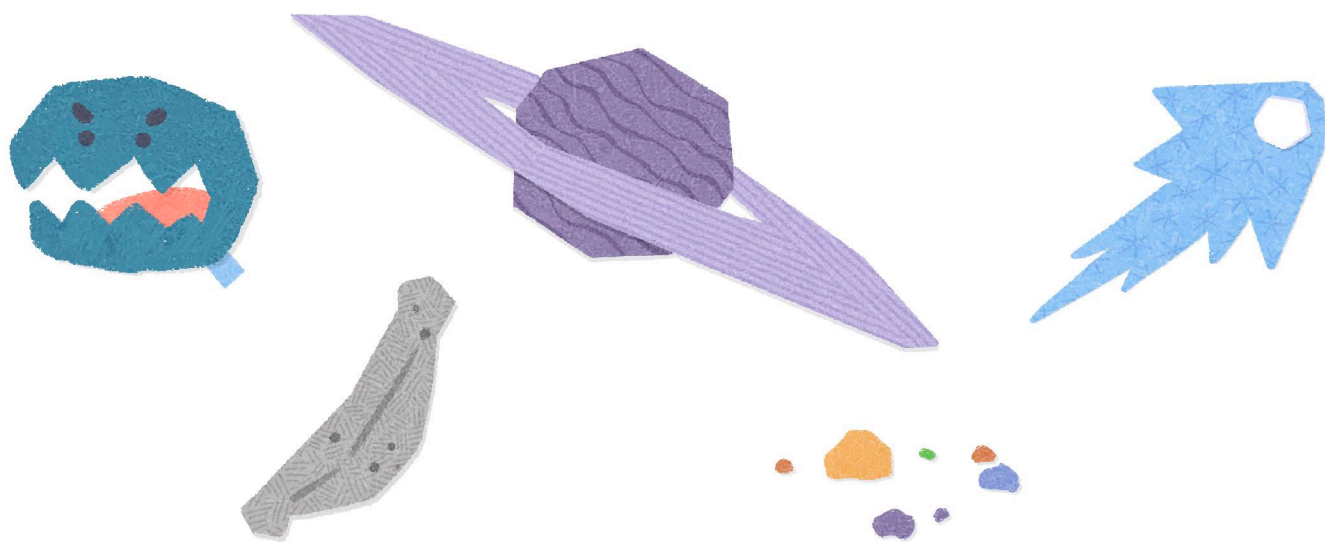
、、、そしてあの輪っか、、、





地球に安全に到着する前に見たものだった。

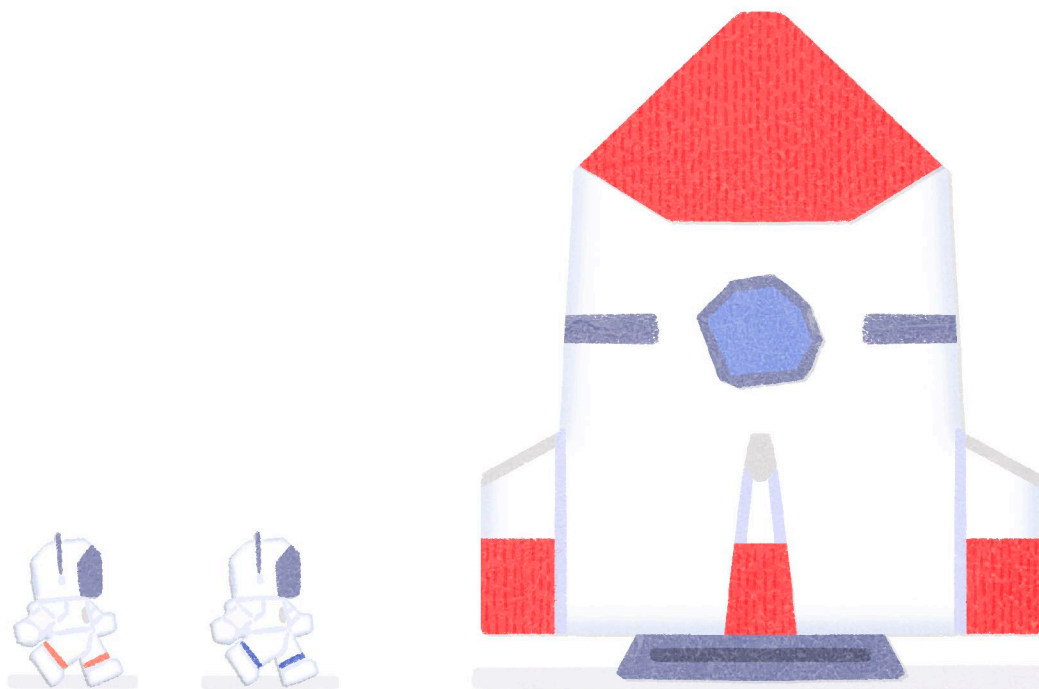
さて、星々の向こうには何があるのだろうか？  
明らかに、たくさんのもので出会ってきた。





でも同時に、私たちがまだ知らないものがまだまだ  
たくさんある。

でもガッカリはしません。知らないことがたくさん  
あるということは、また次の冒険に行ける  
ということだから。







p4cHawai'i についてもっと学びたい方は、  
こちらのウェブサイトをご覧ください。

[p4chawaii.org](http://p4chawaii.org)  
[studyp4chawaii.org](http://studyp4chawaii.org)